

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 703 号

2020年1月1日

発行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畑町卯新田上28

謹 賀 新 年

年 初 偶 感



アスカ工業株式会社

取締役社長 天 野 卓

2020年、謹んで新年のお喜びを申し上げます。吉例によりまして、最近感じますことを述べて、新年のご挨拶とさせていただきます。

\*

今年の文章を書くにあたって、今年の正月号の原稿を見返すと、同じような事が書いてあり驚きました。全国的に気候が不安定で、大きな台風や大雨の被害が各所にもたらされました。年々被害箇所が思わぬ所に広がって行くことに不安を感じます。

スウェーデンの少女  
グレタ・トゥンベリさ

さんが、自国での活動から、去年は国連本部やスペインのCOP25などで演説をし、全世界で「地球の未来を考える」温室効果ガスの削減の訴えをはじめました。

原子力発電の一時凍結の日本においては石炭火力発電の役割は大きく、生産活動と

環境問題とのすり合わせはどこまで行っても平行線です。我々のように燃焼行程が含まれる生産工場においても生産量が増えれば増えるほど排出量は増大します。当面、効率よい作業で何とか原単位あたりの数量を減らしていくことに努めてまいります。

\*

なかなか明るいニュースが無い中で、JAXAの「はやぶさ2」が小惑星リュウグウからの帰還の報道がありました。

最初の「はやぶさ」が小惑星イトカワから帰還したのが2010年でした。途中の制御不能の時期を乗り越え行

方不明になりかけても7年間60億キロの旅をして帰ってきました。当時の一大宇宙ブームはまだ記憶に新しいところです。そして、10年後の本年、今度は「はやぶさ2」が改良を重ねたイオンエンジンの点検をしながら無事帰途につき、2014年の打



ち上げから6年間の旅を終えて本年末に帰還する予定となりました。あの時のような夢のある宇宙ブームがまた湧き起これば楽しいなと思います。

現状、国際ステーション（ISS）に毎年物資を届けているのが、日本の「このとり」。米国のスペースシャトルが退役した後は宇宙飛行士の送迎をしているのがロシアのソユーズだけになってしまいました。米国NASAは民間に宇宙開発を委託していますが、昨年末のボーイング社の新型宇宙船の実験は失敗に終わってしまいました。次に人間の送迎をするロケットを実用化する国はどこになるのでしょうか。

\*

冒頭、昨年の正月号の記事と内容が重複すると書き出しましたが、国際情勢もこの一年まったく進展せず、中国と米国の関税掛け合い合戦はクリスマス、年末商戦を見据えた一時中断はしたものの終結するには

まだまだ時間がかかりそうです。英国のEU離脱も先送りの問題が山積みで、英国とEUの個別貿易協定、英国とアイルランドの問題など歴史的火種にまた火をつける危険性を多分に含んでの年越しとなりました。日本と韓国の関係、北朝鮮の動向と日本を取り巻く緊張は続いています。そして今年、世界の最大の関心事は米国大統領選挙です。心配の種が絶えない中で東京オリンピックの開催となります。政治、経済がよい方向へ向かうきっかけとなるイベントとなることを切に望むところです。

\*

お陰様で、アスカ工業は働き方改革を進めながら健全な経営に努めてまいりました。引き続き、更なる品質向上、省エネ工夫に取り組み、一層、皆様に愛される企業として努力していく所存ですので、今後益々のご支援賜りますようお願い申し上げます。

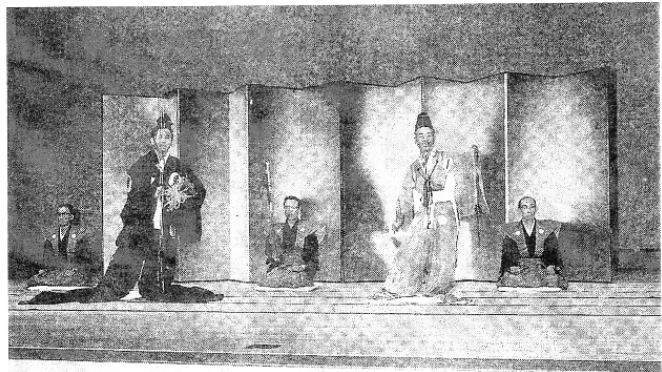
## 新春の風物

西尾市西野町に伝承される三河御殿万才は、文武天皇が当地に行幸の折（1230年前）、吉良の太夫の庄次という人がご前に舞い万才を唱えたのが

はじまりと伝えられている。昭和31年愛知県無形文化財に指定され、古来新春にはかかせぬ風物となっている。

### 三河万才

あら楽しやな  
鶴は千年の命鳥なり  
亀は万年の  
齢を保つ  
鶴にもすぐれし  
亀にもまさる  
千代経て千代の  
八千代まで  
御万歳楽  
（文化庁選択民俗芸能「西尾の御殿万歳」鶴亀より）



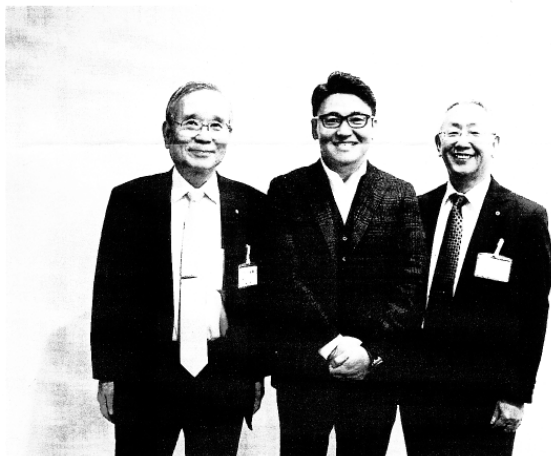
## 素形材技術研修工場見学

一般社団法人素形材センターでは（公社）日本鑄造工学会と共催で、11月20日（木）、21日（金）と名古屋で素形材技術研修講座「軽合金鑄物の生産技術」を開催しました。近年、素形材技術者・技能者の育成、技術・技能の承継が課題となり、国際競争が激化する中で、研修の重要性が増大しています。今回の最終講座として、アスカ工業㈱の工場見学が盛り込まれ、活発な質疑応答が行われました。

（写真右）



## にしん経営者倶楽部講演会



昨年6月に、にしん経営者倶楽部の会長にアスカ工業㈱社長の天野卓が選出されました。11月28日（木）金山ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋に於いて講演会と異業種交流会を開催したところ100名を超える会員が集合しました。今回は、フリーアナウンサーの平野裕加里さんの司会で、プロゴルファーの丸山茂樹氏のトークショーを企画しました。米国ツアー時代の話、ヘッドコーチとして参加したりオ五輪の話など多彩な話で会場を盛り上げました。

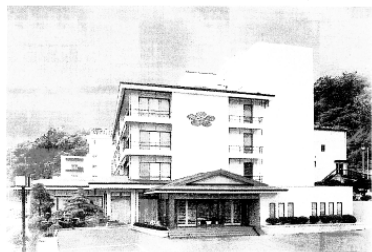
（左より）西尾信用金庫理事長 近藤 実氏  
プロゴルファー 丸山茂樹氏（東京五輪ゴルフヘッドコーチ）  
アスカ工業㈱ 社長 天野 卓

## 新春 商売繁昌 交通安全 祈願会

1月17日三ヶ根観音

第36回新春商売繁昌・交通安全祈願会は、来る1月17日（金曜日）に三河湾国定公園吉良海岸の吉良観光ホテル（写真）と三ヶ根観音において行われるはこびになった。

アスカ工業株式会社の原料納入事業所の代表80名は吉良観光ホテルに参集、天野卓社長の「子年を占う」と題する新春放談を聞き、その後バスで三ヶ根山頂に登り、三ヶ根観音で商売繁昌と交通安全の祈願会を開催する。



## 社内情報

◎年末に行われました社員総会において、皆勤賞と永年勤続賞の表彰が行われ、下記の皆さんが受賞しました。

皆 勤 賞 金沢拓弥  
永年勤続賞 早川恵治（10年）

◎「働き方改革関連法」の施行で年次有給休暇の取り方を考えるべき、今後皆勤賞の中身も検討します。

◎新年も一層健康に留意して安全な作業に努めましょう。

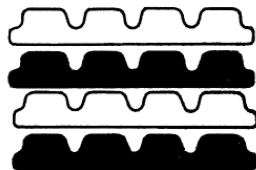
## 編集後記

☐明けましてお目出度うございます。本年も旧年に引き続き、一層のご支援をいただきますよう、社員一同心よりお願い申し上げます。

☐米国と中国の関税引き上げ競争の早期終決を強く望みます。

## アルミ缶リサイクルング 铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガ、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500代  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>